



Q1

あなたの職種について教えてください。

私の職種はパイロットです。
昨年の9月浜松基地での訓練を修了し、ウィングマークを取得しパイロットとなりました。
F-15 戦闘機の訓練課程を修了し、現在は幹部候補生学校（奈良県）に入校し、3尉になるための教育を受けています。

Q2

具体的にはどのような仕事内容ですか？

パイロットといつても空白が保有する航空機は多機種ですので任務もそれぞれ違いますが、私はF-15 戦闘機の要員ですので日本の領空を守る防空任務が主務となります。そのために、あらゆる事態に対処するための様々な訓練を受けて、日本の空を守ることになります。

Q3

入隊の動機は何ですか？

幼い頃に父親に航空祭に連れて行ってもらいました。
そこで初めて戦闘機を目の当たりにして単純に「かっこいい！この飛行機に乗りたい！」と思ったことがきっかけです。

Q4

入隊して良かったと感じたことは？

大きく分けて2つあります。
まず一つ目は、規律正しい生活が習慣となった事です。心、体共に健康になりました。

2つ目は、自分の夢に更に熱くなれたことです。同じ志を持った仲間と一緒に生活することでモチベーションが格段にアップしました。



T-4の前で

階級

空曹長

出身地（都道府県）

岐阜市

出身校（中・高）

県立長良高校

入隊（募集）種目

航空学生

入隊年月

平成21年3月

職種

パイロット

※所属・階級は平成26年11月現在

F-15の前で同期達と一緒に
(左から2番目が松尾曹長)

Q5

では逆に、これまで大変だったことは？

航空学生時代に毎年夏に行われた水泳訓練です。私はもともとまったく泳げませんでしたので毎日がとてもハードでした。しかし週末などを使い、自主的にトレーニングしたことで厳しい訓練を乗り切ることが出来ました。

Q6

思い出に残っているエピソードを教えてください。

やはり、初めて自分の手で空を飛んだ、単独飛行（ソロフライト）の時です。教官から単独飛行検定の合格を頂き、一人で空を飛んだ瞬間は、今までに味わったことのないうれしさと、充実感を味わいました。しかし、その中でも責任はすべて自分にかかっているという使命感を強く感じたことを覚えています。

Q7

仕事を離れた休日に何をして過ごしますか？

ゴルフをしています。先日、「80」というスコアでラウンドすることが出来ました。ゴルフは礼儀とマナーのスポーツです、加えて自分自身と戦うスポーツでもあるため、自衛隊員として必要な精神の鍛錬にもなります。私はこのスポーツから様々なことを学びました。あなたも是非始めてみてはいかがですか？

Q8

最後に、入隊を考えている方々に一言お願いします！

自衛隊は気になるけど一步が踏み出せないという方がおられるかと思います。実際に自衛隊は普段、皆様と接する機会が少ないため、若干の不安があると思います。しかし、自衛隊はとてもアットホームな職場です。爽やかな挨拶を交わし、テキパキと自分に与えられた任務をこなしています。あなたも是非、その一員になってみませんか？迷ったら行動です。一度しかない人生で自分のやりたいことを仕事にしましょう。

ご協力ありがとうございました。